

経済的支援など施策ごとの認知度・利用度・利用意向を把握

【保護者向け】

問 経済的な理由で、希望の学歴まで卒業させることが難しくなるとすれば、奨学金を利用したいと
 思いますか。(1つに)

1. 返済義務のない(借金にならない)奨学金であれば利用したい
2. 返済義務のある奨学金(借金になる)であっても利用したい
3. 奨学金は利用したくない

問 あなたは次の公的制度を利用した(または支援を受けた)ことがありますか。(それぞれ1つに)

	利用している、 利用したことがある	利用したことはないが、 知っている	制度を知らない
(1) 児童手当	1	2	3
(2) 児童扶養手当	1	2	3
(3) 就学援助	1	2	3
(4) 生活保護	1	2	3
(5) 児童相談所(児童福祉司)	1	2	3
(6) スクールカウンセラー	1	2	3
(7) スクールソーシャルワーカー	1	2	3
(8) 高等学校等就学支援金	1	2	3
(9) 奨学のための給付金	1	2	3
(10) 母子父子寡婦福祉資金貸付金	1	2	3
(11) 生活福祉資金貸付金	1	2	3

問 以下の公的・社会的サービスについて、それぞれ「過去に利用、あるいは現在利用している」、「今後利用したい」、「利用は考えていない」のいずれかに をつけてください。

	過去に利用、 あるいは利用している	今後利用したい	利用は考えていない
(1) 保育園・認定こども園・幼稚園	1	2	3
(2) 放課後児童クラブ(学童クラブ)	1	2	3
(3) 病児・病後児保育	1	2	3
(4) 一時預かり(一時保育)	1	2	3
(5) ファミリーサポートセンター	1	2	3
(6) 子育て支援センター	1	2	3
(7) ショートステイ・トワイライトステイ	1	2	3
(8) 公民館・児童館	1	2	3
(9) 子供・子育て関連団体(芸術やボーイスカウトなど)	1	2	3
(10) 市の教育センター	1	2	3
(11) 人権福祉センター	1	2	3
(12) 子ども食堂や学習支援	1	2	3

問 あなたは、次のものについて、これまでに実際に利用したことがありますか。また、よかったと思う制度はどのようなものですか。(あてはまるものすべてに)

	利用したもののすべてに	左で○をつけたもののうち、利用してよかったものに○
専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談		
保育所や幼稚園の利用料の減額や免除		
小中学校の就学援助、就学奨励費、高等学校の授業料援助		
修学資金の貸付、奨学金		
無料または低料金で利用できる家庭教師、学習支援		
公的機関窓口(市役所、町役場、福祉事務所、児童相談所等)での相談		
子供の一時預かり(放課後児童クラブ、幼稚園や保育所の延長保育等を含む)		
病時や病後の子供の一時預かり		
住宅を探したり、住宅費を軽減される援助		
生活保護		
生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート(就労相談、職業訓練のための給付金等)		
子供の医療費助成		
児童扶養手当や障害・難病の手当(特別児童扶養手当)		
生活に必要な資金の貸付(母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金等)		

問 お子さんが、学校が終わってからの放課後の時間を、主に放課後児童クラブ以外で過ごしている方にうかがいます。放課後児童クラブを利用していない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに)

1. 必要ないため
2. 施設が近くにないため
3. 料金が高いため
4. 存在を知らなかった
5. その他(具体的に:)

問 あなたのご家庭では現在、お子さんのために就学援助制度*を利用していますか。(1つに)

*就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子供たちの保護者に対して、各市町村教育委員会が援助を行い、子供たちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

1. 利用している 更問1へ
2. 利用していない 更問2へ
3. わからない

更問1 (上記で「1」と答えた方におうかがいします。)

現在の就学援助は、学校にかかる経費をカバーできていますか。(1つに)

1. 十分にカバーできている
2. カバーできている
3. あまりカバーできていない
4. カバーできていない

更問2 (上記で「2」と答えた方におうかがいします。)

現在、就学援助を利用していない理由はなんですか。(もっとも近いもの1つに)

1. 申請しなかった(必要ないため)
2. 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていなかったため)
3. 申請したかった(必要であるが、周囲の目が気になったため)
4. 申請したが、認定されなかったため
5. 就学援助制度を知らなかったため
6. その他(具体的に:)

問 児童扶養手当の使い方についておうかがいします。毎年4月・8月・12月に、前月までの4か月分がまとめて支払われますが、どのような意識で使っていますか。（それぞれ1つに）

* 現在、児童扶養手当を受けていない人は、回答の必要はありません。

	あてはまる	あてはまらない	どちらともいえない
(1) 1回の支給ごとに手当を4等分し、月々の家計に繰り入れて使っている	1	2	3
(2) 月々ではなく年単位で必要となる費用を考えて、計画的に使っている	1	2	3
(3) ふだんは買わないものを、手当の支給月に買ったりしている	1	2	3
(4) 月々の支払い期限を待ってもらい、手当の支給月にまとめて支払っている	1	2	3
(5) 少しでも貯金に回すようにしている	1	2	3

問 「子供の貧困」をなくし、子供の明るい未来を支援するためには、どのような仕組みや制度が必要だとお考えですか。お考えやご意見があれば、自由にお書きください。

1. 子供の学習支援や教育に関する支援について
()
2. 経済支援について
()
3. 生活支援について
()
4. 保護者や子供の就労支援について
()

問 あなたは、子育てについて、どのような情報を得たいと思いますか。(あてはまるものすべてに)

1. 子供の発達や病気について
2. 子供の食事や栄養について
3. 子供のしつけや勉強について
4. 子供の進学や進路について
5. 習い事や学習塾について
6. 子供が参加できるイベントについて
7. 子供の遊び場や施設について
8. 子育ての相談窓口について
9. 子育ての手当や公的助成について
10. その他(具体的に:)
11. 特にない

更問 (上記で「1」から「10」と答えた方にうかがいます。)

あなたは、その得たい情報を何から得ていますか。(あてはまるものすべてに)

1. 親族
2. 知人・友人、隣人・地域の人
3. 保護者仲間
4. 学校
5. 区役所・市民センター
6. 市の広報物(市政だよりなど)
7. 市のホームページ
8. テレビ・ラジオ・新聞
9. 子育て雑誌・育児書
10. フリーペーパー
11. インターネット
12. 情報の入手手段がわからない
13. その他(具体的に:)

問 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどうのようなものですか。(あてはまるものすべてに)

1. 子供のことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 民生委員・児童委員など地域の人から支援が受けられること
4. 離婚のことや養育費のことなどについて専門的な支援が受けられること
5. 病気や障害のことなどについて専門的な支援が受けられること
6. 就職のための支援が受けられること
7. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子供を預けられること
9. 子供の就学にかかる費用が軽減されること
10. 一時的に必要な資金を借りられること
11. その他(具体的に:)
12. わからない

問 子どものための必要な支援を受けられるようにするために重要だと思うことはなんですか。(あてはまるものすべてに)

1. 行政等のホームページで福祉制度や支援策等に関する情報をわかりやすく掲載する
2. 携帯電話・スマートフォンで見られる、福祉制度や支援策等に関する情報サイト等を充実させる
3. メールマガジンで定期的に福祉制度や支援策等の情報を配信する
4. 広報誌やパンフレットの福祉制度や支援策等に関する情報を充実させる
5. 相談窓口等の数を多くする
6. 相談窓口等の場所をわかりやすくする
7. 相談窓口等について行きやすい雰囲気にする
8. 休日や夜間でも対応している相談窓口等を増やす
9. 保育所、幼稚園、学校等を通じて定期的に福祉制度や支援策等に関する情報提供を行う
10. 保育所、幼稚園、学校等で具体的な助言等が受けられるようにする
11. 病院を通じて定期的に福祉制度や支援策等に関する情報提供を行う
12. 病院で具体的な助言等が受けられるようにする
13. 子育て世帯に対する訪問事業を充実させる
14. 乳幼児健康診査を充実させる
15. その他(具体的に:)
16. 特にない